



キッズアドベンチャー源流探険

(令和5年度 体験活動普及啓発事業)

実施期間：令和5年8月19日(土)～20日(日)



目的・趣旨

- ・子供たちの健やかな成長のために体験が大切であることを伝え、自然体験、社会体験、生活体験の機会を提供する機会とする。
- ・豊かな妙高の自然の中、親子で日常にはないチャレンジする場を提供する。
- ・活動プログラムの充実に向けて、親子の関わりや子ども同士の遊びの広がり、発展の様子を観察し、記録に残す。
- ・絵本専門士との協働により、参加者に読書活動などに親しんでもらうとともに、絵本の世界からひろがる出来事が現実世界の体験とつながる時間を味わってもらおう。

事業概要

【参加者数】 36名(幼児14名 小学生4名 保護者20名)

【実施内容】 絵本専門士と協働し、以下の活動を実施した。

□源流探険

□保護者向け絵本ワークショップ(絵本の挿絵から隠れた物語を探そう)

□夜のお楽しみ会(紙芝居による早寝早起き朝ごはん推奨活動、宝探し、昆虫パズル)

□絵本ワークショップ(昆虫クラフト、作ったクラフトで森のかくれんぼ)

【外部指導者】(講師)岩崎 瞳 氏(絵本専門士)

(講師)蟹江 真耶 氏(国際自然環境アウトドア専門学校講師)

(NPO法人妙高山麓自然体験活動指導者会)2名

(法人ボランティア)4名

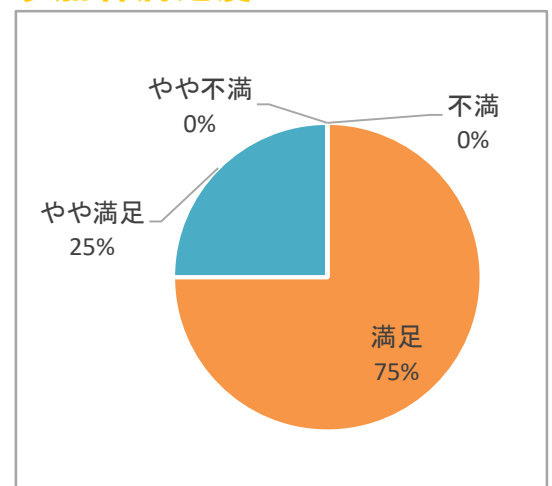
事業のポイント

- 絵本の世界から広がる出来事が現実世界の体験とつながるように日程を工夫した。また、各活動の前後に絵本専門士による読み聞かせを行うことで参加した子供たちに事業全体を通してストーリー性をもたせる工夫を行った。

成果

- 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 豊かな自然の中で、源流探険や森のかくれんぼ等、親子で活動する場を提供することができた。
- 絵本専門士と協働することによって、体験活動を楽しみながら、読書活動の魅力を感じることができる事業となった。
- 参加者が誰も怪我することなく、体験活動を実施できた。

参加者満足度



事業の様子



絵本の読み聞かせ



源流探険前の親子準備運動



沢登り



水生昆虫観察



夜のお楽しみ会（昆虫パズル）



絵本ワークショップの昆虫作り



森のかくれんぼ

参加者の声

- 源流探険では沢登りをしたり、生き物を見つけたりすることができて楽しかったです。
- 保護者向けの絵本ワークショップでは、いろいろなお話しができてよかったです。絵本に隠れた物語についても楽しく学ぶことができました。
- 「絵本の中から飛び出した」そんな物語を感じたのでストーリー性がありました。作った虫を森に隠して、親子で遊ぶ…というのはとても良い遊びでした。

課題

- この事業は、当施設のメールで事前登録されている家族を対象に開催した。自然体験活動を更に広めていくために、対象者のニーズに基づいた事業を展開したい。また、絵本専門士と協働を通して、読書活動の魅力を高めたり、自然体験を楽しめたりできるような一挙両得の活動を展開したい。